⑵　説明書の交付期間、場所及び方法
①　期間　平成25年１月16日（水）から平成25年３月27日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。
②　場所　上記⑴に同じ。
③　方法　無料交付で直接行うものとする。
⑶　参加表明書の受領期限並びに提出場所及び方法
①　期限　平成25年１月28日（月）午後４時00分
②　場所　上記⑴に同じ。
③　方法　本業務に係る入札参加を希望する者は、説明書に基づき参加表明書を作成し、持参、郵送（書留郵便に限る。）又は電送すること。
⑷　技術提案書の受領期限並びに提出場所及び方法
①　期限　平成25年２月25日（月）午後４時00分
②　場所　上記⑴に同じ。
③　方法　本業務に係る入札参加を希望する者は、説明書に基づき技術提案書を作成し、持参すること。
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
①　期限　平成25年３月28日（木）午前11時00分（ただし、郵便による入札の受領期限は、平成25年３月27日（水）午後４時00分）
②　場所　西日本高速道路株式会社関西支社入札室
③　方法　持参又は郵送（書留郵便に限る。）
５　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　免除。
②　契約保証金　納付。（保管金の取扱店　みずほ銀行堂島支店）
ただし、金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した指名されるために必要な要件を満たさない者のした入札、参加表明書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
⑷　落札者の決定方法　契約制限価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち、上記３⑴により得られた評価値が最も高い者を落札者とする。
⑸　手続における交渉の有無　無。
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　関連情報を入手するための照会窓口は、上記４⑴に同じ。
⑻　２⑴に掲げる調査等競争参加資格の認定を受けていない者も４⑶により参加表明書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、指名されていなければならない。
⑼　外国における技術者資格をもって申請する場合には、別途国土交通省総合政策局建設市場整備課における建設コンサルタント業務に関する国土交通大臣認定を受けた者のみを認めるものとする。
なお、参加表明書の提出期限までに当該認定を受けていない場合にも参加表明書を提出することができるが、この場合、参加表明書提出時に当該認定の申請書の写しを提出するものとし、当該業者が指名を受けるためには指名通知の日までに大臣認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。指名通知の日は平成25年２月14日（木）を予定する。
⑽　詳細は説明書による。
６　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Yoshiharu Shibamura Director General of Kansai Branch, West Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 42
⑶　Subject matter of the contract : Soil Test Analysis (Program) between Kawanishi and Kobe of Shinmeishin Expressway in the FY 2013
⑷　Time-limit to express interests : 4 : 00 P.M. 28 January 2013
⑸　Time-limit for the submission of proposals : 4 : 00 P.M. 25 February 2013
⑹　Time-limit for the submission of tenders : 11 : 00 A.M. 28 March 2013 (Tenders submitted by mail : 4 : 00 P.M. 27 March 2013)
⑺　The language used for application and inquiry shall be Japanese.
⑻　Contact point for tender documentation : Katsutoshi Toyoshima, Assistant Manager of Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Kansai Branch, West Nippon Expressway Company Limited 1―13, Iwakura-cho, Ibaraki-City, Osaka Prefecture, 567―0871 Tel. 06―6344―9242 Fax. 06―6344―9913

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 25 年１月 16 日
気象研究所長　瀬上　哲秀
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　08
○気研第１号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量
スーパーコンピュータシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入目的　本システムは、気象研究所の研究開発に必要な計算機需要に対して、より高速の演算処理機能を提供するために導入するものである。
⑸　導入予定時期　平成26年度第３四半期以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　スーパーコンピュータの実効演算性能は、現行の10倍以上を有すること。実効演算性能は気象研究所が指定するプログラムを用いて行う性能評価試験（ベンチマーク・テスト）により評価されるものとする。なお、現行のスーパーコンピュータは、日立製作所製ＳＲ16000モデルＬ２（121ノード）１台で構成される。
②　スーパーコンピュータの主記憶容量は、気象研究所のプログラムが高速、柔軟に実施できるよう十分な量を有すること。
③　スーパーコンピュータの二次記憶装置として、データの高速転送が可能であり、かつ信頼性の高い磁気ディスク装置を備えること。
④　システムを構成する計算機は、高速なネットワークにより接続すること。
また、ネットワークを介した利用が容易であり、かつシステム全体で一元的な利用者管理、資源管理ができること。
⑤　並列高水準自動最適化（ベクトル化あるいはＳＭＰ化）ＦＯＲＴＲＡＮ及びＣコンパイラ、基本並列高度（ベクトル化あるいはＳＭＰ化）数値計算ライブラリ、並列通信ライブラリ、開発環境としてのデバッグツール及びチューニングツールが提供されること。
⑥　気象研究所利用者が作成した既存のプログラムの移植性が高く、データの移行が容易であること。
⑦　ソフトウェア及びハードウェアの両面にわたり高い信頼性・可用性を有し、保守及び整備に関して俊敏な措置を講ずること。
⑧　既設サーバ等の既存システムと連携しトータルシステムとして一元的な運用ができること。
⑨　システムの運用については可能な限り省力化及び自動化を行い、長時間にわたる自動運転が可能であること。
⑩　省スペース化、省電力化がはかられたシステムであること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１項⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件に関するコメント、資料（カタログ含む）並びに提供可能なライブラリに関する資料の提供を招請する。
⑴　資料の提出期限　平成25年３月１日17時00分（郵送の場合は必着のこと）
⑵　提出先　〒305―0052 茨城県つくば市長峰１－１　気象研究所総務部会計課用度係　綿井　正典　電話029―853―8565
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年１月16日から平成25年３月１日まで
⑵　交付場所　上記２項⑵に同じ。